

特別講演

特別講演

10月19日（土） 第1会場 歴彩館大ホール 14:15~15:15

座長：秋岡 親司（京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学）

SL 慢性疼痛の心身医療：小児期から思春期における逆境体験の影響

細井 昌子（九州大学病院 心療内科・集学的痛みセンター）

招請講演

招請講演

10月20日（日） 第1会場 歴彩館大ホール 10:05~10:30

座長：秋岡 親司（京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学）

IL 少子高齢社会における小児科医への期待

浅沼 一成（国立保健医療科学院）

特別企画

特別企画1

10月19日（土） 第1会場 歴彩館大ホール 13:00~13:30

座長：岸 崇之（東京女子医科大学 小児科）

SP1 国際コホート：EULAR Sjogren Big Data Projectに参加している内科臨床医からみたシェーグレン症候群研究

鈴木 康倫（福井赤十字病院 腎臓・泌尿器科 副部長／膠原病内科）

特別企画2

10月20日（日） 第1会場 歴彩館大ホール 9:20~10:00

座長：佐藤 裕範（千葉大学大学院医学研究院 小児病態学）

SP2 超深度プロテオーム解析技術の開発と臨床研究への応用

川島 祐介（かずさDNA研究所 応用プロテオミクスグループ）

特別企画3 「様々な炎症を学ぶ」

10月20日（日） 第1会場 歴彩館大ホール 10：35～12：05

座長：橋本 邦生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 生命医科学域 小児科）
佐藤 知実（滋賀医科大学 医師臨床教育センター）

SP3-1 喘息：アレルギー炎症について

福永 興吉（慶應義塾大学医学部呼吸器内科）

SP3-2 皮膚炎と内臓臓器病変～関節炎も含めて～

山中 恵一（三重大学医学部皮膚科）

教育講演

教育講演1

10月18日（金） 第1会場 歴彩館大ホール 13：20～14：20

座長：後藤 仁志（大阪市立総合医療センター 総合診療内科）

EL1 小児肥満と炎症：みえるものをより診るために

森 潤（大阪市立総合医療センター 小児代謝内分泌・腎臓内科）

教育講演2

10月20日（日） 第2会場 歴彩館小ホール 10：35～11：35

座長：上島 洋二（埼玉県立小児医療センター 感染免疫・アレルギー科）

EL2 小児リウマチ性疾患の画像診断：Pearls and Pitfalls

野崎 太希（慶應義塾大学医学部 放射線科学教室（診断））

教育講演3

10月20日（日） 第3会場 稲盛208 13：15～14：15

座長：八代 将登（岡山大学病院 小児科）

EL3 はじめて学ぶ若年性特発性関節炎（JIA）：診断からケアまで

中岸 保夫（兵庫県立こども病院 リウマチ科）

シンポジウム

シンポジウム1 「自己免疫を知る」

10月18日（金） 第1会場 歴彩館大ホール 14：30～16：00

座長：小林 一郎（KKR札幌医療センター 小児・アレルギーリウマチセンター）

SY1-1 私の自己抗体研究小史と今、思うこと

室 慶直（名古屋大学医学部附属病院）

SY1-2 皮膚筋炎の新規モデルマウスから見てきた病態理解
沖山 奈緒子 (東京科学大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野)

シンポジウム2 「付着部の痛みを語る」

10月19日 (土) 第1会場 歴彩館大ホール 13:35~15:35

座長: 秋岡 親司 (京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学)

SY2-1 付着部と痛みの基本
秋岡 親司 (京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学)

SY2-2 付着部炎の痛みの臨床
山口 賢一 (聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center)

SY2-3 内科系リウマチ科医が考える付着部炎の診かた
後藤 仁志 (大阪市立総合医療センター 総合診療内科)

パネリスト

細井 昌子 (九州大学病院 心療内科・集学的痛みセンター)

中野 直子 (愛媛県立中央病院 小児科)

Meet the Expert

Meet the Expert 1

10月18日 (金) 第1会場 歴彩館大ホール 12:40~13:10

ME1 染色体異常から考える自己免疫疾患の発症機序について
稲毛 康司 (帝京科学大学 医学教育センター)

Meet the Expert 2

10月18日 (金) 第2会場 歴彩館小ホール 14:25~14:55

ME2 再生医療等を含む治療創出に対するアプローチ
岡本 圭祐 (東京科学大学 統合イノベーション機構ヘルスサイエンスR&Dセンター)

Meet the Expert 3

10月18日 (金) 第2会場 歴彩館小ホール 16:05~16:35

ME3 小児リウマチ性疾患における感染症とワクチン
佐藤 智 (埼玉県立小児医療センター 感染免疫・アレルギー科)

Meet the Expert 4

10月19日 (土) 第1会場 歴彩館大ホール 9:30~10:00

ME4 小児リウマチ性疾患とアフェレシス
土田 聡子 (秋田赤十字病院 小児科)

Meet the Expert5

10月19日（土） 第2会場 歴彩館小ホール 9：30～10：00

ME5 自己炎症性疾患、不明熱疾患の診療について

井澤 和司（京都大学大学院医学研究科発達小児科学）

Beyond the Cutting Edge

Beyond the Cutting Edge

10月19日（土） 第1会場 歴彩館大ホール 10：10～11：40

座長：水田 麻雄（兵庫県立こども病院 リウマチ科）

久保 裕（京都第二赤十字病院 小児科）

BC1 マルチキナーゼ阻害剤レンバチニブの創薬研究

船橋 泰博（エーザイ株式会社 DHBL (Deep Human Biology Learning)）

BC2 自己免疫疾患に対するCAR-T細胞療法の開発動向

柳生 茂希（京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学／
信州大学 学術研究・産学官連携推進機構）

クイズ大会

クイズ大会 「ACRに行きたいか」

10月19日（土） 第1会場 歴彩館大ホール 15：40～16：40

司会

秋岡 親司（京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学）

坂東 由紀（北里大学メディカルセンター／北里大学医学部小児科）

府民・市民公開講座

府民・市民公開講座 「痛みを慮る」

10月20日（日） 第1会場 歴彩館大ホール 14：20～15：40

座長：秋岡 親司（京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学）

共催：公立大学法人京都府立医科大学

1 こどもの頭痛

西村 陽（京都第一赤十字病院 小児科・新生児科）

2 病を治す 生活習慣（生き方）からのアプローチ

谷口 大吾（東海大学医学部専門診療学系 漢方医学）

3 痛みに負けない身体を作る ～季節に応じた養生生活を実践する～

伊藤 和憲 (明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学科)

ハンズオンセミナー

10月19日 (土) ハンズオン会場 稲盛201 9:40～11:40、13:30～15:30

10月20日 (日) ハンズオン会場 稲盛201 10:00～12:00

講師: 原 良紀 (国立病院機構横浜医療センター 小児科)

大内 一孝 (京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学)

協力: 富士フイルムヘルスケア株式会社

日本小児リウマチ学会 成人移行支援委員会・思春期看護研究会 共同企画シンポジウム

日本小児リウマチ学会成人移行支援委員会・思春期看護研究会 共同企画シンポジウム
「成人移行期にある小児リウマチ患者への看護支援の充実に向けて ～専門性を高めよう・施設の壁を越えてつながろう～」

10月20日 (日) 第3会場 稲盛208 10:00～13:00

共催: 思春期看護研究会

- 1 成人した小児リウマチ性疾患の Outcome 評価指標の臨床応用
井上 祐三朗 (千葉東メディカルセンター 小児科)
- 2 小児リウマチ患者への成人移行支援の実際
安田 有希 (埼玉県立小児医療センター 小児専門看護師)
- 3 リウマチ診療に携わる看護師が抱える課題 —成人看護の視点から
房間 美恵 (宝塚大学 看護学部)
- 4 成人したリウマチ患者への支援の実際
洲崎 みどり (ピーエスクリニック 看護師)

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1

10月19日 (土) 第1会場 歴彩館大ホール 11:50～12:50

座長: 西小森 隆太 (久留米大学医学部 小児科学講座)

共催: 日本イーライリリー株式会社

LS1 若年性特発性関節炎に対するバリシチニブ治療

清水 正樹 (東京科学大学病院 小児科)

ランチョンセミナー2

10月19日(土) 第2会場 歴彩館小ホール 11:50~12:50

座長: 武井 修治 (鹿児島大学名誉教授/大学院医歯学総合研究科(小児科))

共催: ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

LS2-1 関節エコーを用いた小児リウマチ疾患の診断・治療戦略 ~Probeは語る!その児の未来を~

三崎 健太 (北播磨総合医療センター リウマチ・膠原病内科)

LS2-2 RAにおけるPROの重要性

金子 祐子 (慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科)

ランチョンセミナー3

10月20日(日) 第1会場 歴彩館大ホール 12:10~13:10

座長: 岩田 直美 (あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科)

共催: あゆみ製薬株式会社

LS3 筋炎特異/関連自己抗体の診療への活用

桑名 正隆 (日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野)

ランチョンセミナー4

10月20日(日) 第2会場 歴彩館小ホール 12:10~13:10

座長: 梅林 宏明 (宮城県立こども病院 リウマチ・感染症科)

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

LS4-1 小児SLEの現状と課題

梅林 宏明 (宮城県立こども病院 リウマチ感染症科)

LS4-2 小児SLE治療の最適化とベリムマブの役割

武井 修治 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科(小児科))

アフタヌーンセミナー

アフタヌーンセミナー

10月19日(土) 第3会場 稲盛208 13:30~14:15

座長: 石毛 崇 (群馬大学大学院 医学系研究科 小児科学)

共催: 日本化薬株式会社

AS 小児の炎症性腸疾患とその薬物治療 -バイオシミラーの役割とその導入-

梶 恵美里 (大阪医科薬科大学 小児科)

製剤研修会

製剤研修会1 「小児リウマチ性疾患の治療とIL-6阻害薬」

10月18日（金） 第2会場 歴彩館小ホール 15:00~16:00

座長：宮前 多佳子（東京女子医科大学病院 膠原病リウマチ痛風センター 小児リウマチ科）

共催：中外製薬株式会社

WS1 小児リウマチ性疾患におけるIL-6阻害薬（トシリズマブ）の使用について

野澤 智（横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学）

製剤研修会2

10月19日（土） 第3会場 稲盛208 9:30~10:30

座長：金子 詩子（国立大学法人新潟大学医歯学総合病院 小児科）

共催：アッヴィ合同会社

WS2 小児と移行期のリウマチ診療 Pearls & Myths

山口 賢一（聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center）

スポンサードシンポジウム

スポンサードシンポジウム 「sJIAの移行医療とチーム医療」

10月18日（金） 第1会場 歴彩館大ホール 16:05~18:05

座長：森 雅亮（聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科／
東京科学大学 生涯免疫医療実装講座）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

SSY-1 小児科から見たsJIAの移行期医療

岡本 奈美（労働者健康安全機構大阪ろうさい病院 小児科）

SSY-2 成人科から見たsJIAの移行期医療

川畑 仁人（聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

SSY-3 多職種で臨む成人移行支援

梅林 宏明（宮城県立こども病院 総合診療科、リウマチ・感染症科）

ディスカサント

早坂 広恵（宮城県立こども病院 看護部）

スポンサードセミナー

スポンサードセミナー 「腸内微生物の研究と臨床応用」

10月19日（土） 第3会場 稲盛208 10:35~11:45

座長：下条 直樹（千葉大学 予防医学センター）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

SS-1 腸内細菌叢の解析手法：メタゲノム解析を中心に
井上 亮（摂南大学 農学部応用生物科学科 動物機能科学研究室）

SS-2 腸内細菌叢移植療法の現状と展開
石川 大（順天堂大学・医学部・消化器内科）

一般演題

一般演題1 「IMNMとMDA5陽性若年性皮膚筋炎の臨床」

10月18日（金） 第2会場 歴彩館小ホール 12:40~13:10

座長：伊良部 仁（東京科学大学 小児科）

小林 法元（長野赤十字病院 第一小児科・アレルギー科）

- O1-1 当科で経験した免疫介在性壊死性ミオパチーの2症例
湯田 愛（長崎大学病院 小児科）
- O1-2 抗MDA5抗体価が再発予測指標となった間質性肺疾患合併若年性皮膚筋炎の1例
藤森 大輔（鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野）
- O1-3 リツキシマブと血漿交換療法により治療し得た、抗MDA5抗体陽性若年性皮膚筋炎に合併した急速進行性間質性肺炎の1例
矢田部 玲子（東京都立小児総合医療センター 腎臓・リウマチ膠原病科）
- O1-4 DIP優位の多発関節炎で発症した抗MDA5抗体陽性若年性皮膚筋炎の一例
小松 静野（産業医科大学 医学部 小児科学講座）
- O1-5 抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎に対して多剤免疫療法で改善した一例
栗原 茉杏（日本医科大学病院 小児科）

一般演題2 「若年性特発性関節炎の研究」

10月18日（金） 第2会場 歴彩館小ホール 16:40~17:10

座長：中野 直子（愛媛県立中央病院 小児科）

横山 宏司（日本赤十字和歌山医療センター 小児科部）

- O2-1 ナショナルデータベースによる若年性特発性関節炎の診療実態の解明と医療者アンメットニーズの検証
清水 正樹（東京科学大学病院 小児科）

- 02-2 少関節炎型若年性特発性関節炎に対するステロイド関節内注射の有効性：2施設共同後方視的研究
赤峰 敬治（東京都立小児総合医療センター 腎臓・リウマチ膠原病科）
- 02-3 若年性特発性関節炎においてメトトレキサートの投与量がアダリムマブの有効性に与える影響
佐藤 義剛（千葉県こども病院 アレルギー・膠原病科）
- 02-4 当院におけるトシリズマブを使用した全身型若年性特発性関節炎患者の休薬についての検討
清水 真帆（あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科）
- 02-5 全身性若年性特発性関節炎におけるトシリズマブ初回投与後のマクロファージ活性化症候群発症のリスク因子に関する検討
立川 智広（兵庫県立こども病院 リウマチ科）
-

一般演題3 「自己抗体からみる自己免疫の臨床」

10月18日（金） 第2会場 歴彩館小ホール 17：10～17：28

座長：戸澤 雄介（総合病院釧路赤十字病院 小児科）
仁平 寛士（京都大学大学院 医学研究科 発達小児科学分野）

- 03-1 演題取下げ
- 03-2 組織球性壊死性リンパ節炎の診断後にシェーグレン症候群を併発した1女児例
太田 悠佳（日本医科大学武蔵小杉病院小児科）
- 03-3 抗核抗体Discrete speckled/Centromere型を示し、抗原特異的自己抗体測定キットで抗セントロメア抗体陰性であった1例
菊地 顕（宇治武田病院小児科／京都府立医科大学小児科）
- 03-4 若年性皮膚筋炎（JDM：Juvenile dermatomyositis）における筋炎特異的・関連自己抗体の重複保有と背景因子の検討
加藤 大吾（千葉県こども病院 アレルギー・膠原病科）
-

一般演題4 「MASとCRMOを考える」

10月18日（金） 第2会場 歴彩館小ホール 17：34～18：04

座長：大西 秀典（岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学分野）
田中 孝之（大津赤十字病院 第2小児科部）

- 04-1 全身型若年性特発性関節炎の治療で、薬剤性が疑われる急性肝不全と、マクロファージ活性化症候群を合併した症例の長期経過
東 志勇（国立成育医療研究センター 教育研修センター）
- 04-2 Perforin exhaustionを疑う経過を認め、急性脳症を合併した血球貪食性リンパ組織球症/マクロファージ活性化症候群の乳児例
難波 ほのか（京都府立医科大学附属病院 卒後臨床研修センター）
- 04-3 クローン病の経過中に慢性再発性多発性骨髄炎を発症した15歳の男児
江波戸 孝輔（北里大学 医学部 小児科学）

- 04-4 骨生検を行わず、各種画像検査にて経過を追った慢性再発性多発性骨髄炎の一例
横山 忠史 (金沢大学附属病院 小児科)
- 04-5 血管炎症候群を背景に無菌性骨髄炎を発症した2症例
丸山 悠太 (信州大学医学部小児医学教室)

一般演題5 「脊椎関節炎、掌蹠膿疱症性骨関節炎の臨床」

10月19日(土) 第2会場 歴彩館小ホール 10:10~10:40

座長: 横山 忠史 (金沢大学附属病院 小児科)

今川 智之 (神奈川県立こども医療センター)

- 05-1 当院で経験した若年性乾癬性関節炎3例のまとめ
萬木 文佳 (横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学)
- 05-2 若年発症の強直性脊椎炎に併発した大腿骨寛骨臼インピンジメントに対して股関節鏡視下関節形成術を施行した一例
山口 玲子 (東京科学大学病院 整形外科)
- 05-3 仙腸関節炎の治療開始から2年後に潰瘍性大腸炎の症状が出現した8歳女児
本田 堯 (新百合ヶ丘総合病院 小児科)
- 05-4 若年性脊椎関節炎を併発し、ウパダシニブを使用した難治性高安動脈炎の2症例
吉岡 耕平 (聖マリアンナ医科大学病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)
- 05-5 特徴的な皮膚と爪の所見と腰痛から掌蹠膿疱症性骨関節炎と診断した女児例
須長 久美子 (浜松医療センター 小児科)

一般演題6 「サイトカイン・細胞表面マーカー」

10月19日(土) 第2会場 歴彩館小ホール 10:40~11:10

座長: 竹崎 俊一郎 (KKR札幌医療センター 小児科)

山崎 崇志 (東京医科大学 小児科・思春期科学分野)

- 06-1 若年性皮膚筋炎における筋炎特異抗体と血清サイトカインの関連性
金子 修也 (東京科学大学 発生発達病態学)
- 06-2 全身型, 多関節型, 少関節型若年性特発性関節炎患者の血清における Gasdermin D -C 断端、IL-18の測定
毛利 万里子 (聖マリアンナ医科大学病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)
- 06-3 小児期発症全身性エリテマトーデスにおける血清IFN α 、BAFFと疾患活動性、臨床像との関連について
真保 麻実 (東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 発生発達病態学 (小児科))
- 06-4 高深度DIA-MSプロテオミクスからみた若年性特発性関節炎の血清タンパクプロファイル
佐藤 裕範 (千葉大学大学院医学系研究院 小児病態学)
- 06-5 単球表面CD169とToll-like receptor 2の発現解析による菊池病の診断
三村 卓矢 (金沢大学 医薬保健研究域医学系 小児科)

一般演題7 「稀な血管炎の臨床」

10月19日(土) 第2会場 歴彩館小ホール 11:10~11:40

座長：金城 紀子(琉球大学大学院医学研究科 育成医学(小児科)教室)
大原 亜沙実(横浜市立大学附属病院 発生成育小児医療学)

- 07-1 特徴的な造影MRI所見が診断契機となった筋限局型結節性多発動脈炎
畠野 真帆(東京科学大学 大学院 発生発達病態学)
- 07-2 オマリズマブによりステロイドを離脱できた正補体性蕁麻疹様血管炎の女児例
安岡 竜平(浜松医科大学 成育医療学講座)
- 07-3 多彩な全身症状や画像・病理所見を呈し、鑑別診断に難渋した皮膚型結節性多発動脈炎の一例
藤木 俊吾(岐阜大学大学院医学系研究科小児科学)
- 07-4 重度の神経学的後遺症を残したグルココルチコイド抵抗性の原発性中枢神経系血管炎(PACNS)の小児例
藤田 雄治(獨協医科大学医学部小児科学)
- 07-5 右片側の失聴に至ったCogan症候群の10歳女児例
赤峰 敬治(東京都立小児総合医療センター 腎臓・リウマチ膠原病科)

一般演題8 「ループスの難治症例1」

10月19日(土) 第2会場 歴彩館小ホール 13:00~13:24

座長：檜崎 秀彦(日本医科大学 小児科)
加藤 大吾(千葉県こども病院 アレルギー・膠原病科)

- 08-1 血漿交換療法が奏効した全身性エリテマトーデス関連びまん性肺胞出血の1例
西田 大恭(聖隷浜松病院 小児科)
- 08-2 カブラシズマブとリツキシマブの併用により治療した全身性エリテマトーデスに合併した血栓性血小板減少性紫斑病の一例
横山 忠史(金沢大学附属病院 小児科)
- 08-3 リツキシマブからベリムマブに変更した抗プロトンポンプ抗体陽性全身性エリテマトーデスの一例
大嶋 明(神奈川県立こども医療センター 感染免疫科)
- 08-4 抗リン脂質抗体症候群を合併した、難治性血球障害の全身性エリテマトーデスにおける治療選択について
毛利 万里子(聖マリアンナ医科大学病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)

一般演題9 「感染症・ワクチンの関連性を考える」

10月19日(土) 第2会場 歴彩館小ホール 13:24~13:48

座長：萬木 章(岡山市立市民病院 小児科)
服部 成良(横浜市立大学 発生成育小児医療学)

- 09-1 COVID19ワクチンにより再発しリツキシマブにて寛解した抗MDA5抗体陽性若年性皮膚筋炎
中野 直子(愛媛県立中央病院)

- 09-2 全身型若年性特発性関節炎における SARS-CoV-2 感染とワクチン接種の影響
林 祐子 (東京科学大学 茨城県小児・周産期地域医療学講座)
- 09-3 リウマチ性疾患の小児・若年成人における COVID-19 の重症度と感染後の原疾患再燃の検討
山崎 和子 (聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)
- 09-4 当科における小児リウマチ性疾患の治療開始前の感染症スクリーニングおよび追加ワクチン接種についての検討
瀬越 尚人 (KKR札幌医療センター)
-

一般演題 10 「様々な炎症性疾患の臨床」

10月19日(土) 第2会場 歴彩館小ホール 13:48~14:06

座長：阿部 直紀 (あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科)
北本 晃一 (津山中央病院 小児科)

- 010-1 耳介軟骨炎と耳下腺炎の併発を契機に診断した再発性多発軟骨炎、シェーグレン症候群の10歳女児例
松岡 高弘 (千葉市立海浜病院 小児科)
- 010-2 心炎のみを呈した急性リウマチ熱の男子例
伊良部 仁 (東京科学大学 小児科)
- 010-3 炎症性腸疾患の無症候期疾患活動性評価としての便中カルプロテクチンの有用性
殿園 晃平 (聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)
-

一般演題 11 「社会・外来・移行・地域の課題」

10月19日(土) 第3会場 稲盛208 13:00~13:24

座長：伊藤 秀一 (横浜市立大学 発生成育小児医療学)
篠木 敏彦 (独立行政法人国立病院機構三重病院 小児科)

- 011-1 膠原病の小児患者に関する教職員の認識と患者家族が教育現場に開示すべき情報
さくま しほこ (北海道小児膠原病の会)
- 011-2 専門・認定看護師看護外来における小児リウマチ性疾患を有する中学生の療養生活の実際と看護
西田 幹子 (地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立小児総合医療センター 看護部)
- 011-3 地方における小児リウマチ性疾患の移行期医療の問題
金城 紀子 (琉球大学大学院医学研究科育成医学講座)
- 011-4 多職種連携および地域支援により投薬アドヒアランスの向上を図った若年性特発性関節炎の1例
長谷川 里奈 (東京医科大学病院 小児科・思春期科)

一般演題 12 「関節疾患の臨床」

10月20日（日） 第2会場 歴彩館小ホール 9：25～10：01

座長：吉岡 耕平（聖マリアンナ医科大学 リウマチ膠原病アレルギー内科）
木澤 敏毅（JCHO札幌北辰病院 小児科）

- 012-1 少関節炎型若年性特発性関節炎との鑑別を要した急性骨髄性白血病の8歳女児例
祖父江 瑤子（神奈川県立こども医療センター 感染免疫科）
- 012-2 慢性進行性の関節変形・疼痛を呈した進行性偽性リウマチ様骨異形成症（PPRD）の2例
浜田 和弥（琉球大学大学院医学研究科 育成医学講座）
- 012-3 長距離歩行が再燃の誘因と推察されたpolycyclic sJIA / MASの症例
長岡 義晴（広島市立広島市民病院小児科）
- 012-4 初期治療として早期に生物学的製剤を導入したリウマトイド因子陽性多関節炎型若年性特発性関節炎の1例
岩田 直美（あいち小児保健医療総合センター 免疫・アレルギーセンター 感染・免疫科）
- 012-5 トリアムシノロン-アセトニド（ケナコルト®）の関節内注射が治療管理に有用であった少関節炎型若年性特発性関節炎の2例
橋本 邦生（長崎大学病院 小児科）
- 012-6 小児リウマチ性疾患における慢性疼痛に対する交番磁界治療の有用性
清水 正樹（東京科学大学 小児科）

一般演題 13 「膠原病の研究」

10月20日（日） 第2会場 歴彩館小ホール 11：45～12：03

座長：安岡 竜平（浜松医科大学 成育医療学講座）
脇口 宏之（大分大学 大分こども急性救急疾患学部門）

- 013-1 若年発症と成人発症全身性強皮症における自己抗体、症状、予後の解析
辻 英輝（京都大学大学院医学研究科 内科学講座臨床免疫学）
- 013-2 当科における若年性皮膚筋炎の長期経過と成人移行の現状
大原 亜沙実（横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学）
- 013-3 小児期発症全身性エリテマトーデス患者における抗リン脂質抗体症候群の発症と治療に関する検討
稲垣 篤志（あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科）

一般演題 14 「単一遺伝子疾患の臨床」

10月20日（日） 第2会場 歴彩館小ホール 13：15～13：51

座長：河合 利尚（国立成育医療研究センター 免疫科）
江波戸 孝輔（北里大学医学部 小児科学）

- 014-1 遺伝子変異の違いにより異なる経過を呈したBlau症候群の2例
木澤 敏毅（JCHO札幌北辰病院 小児科）
- 014-2 難治性全身性若年性特発性関節炎との鑑別が困難であったXIAP欠損症
仁平 寛士（京都大学大学院 医学研究科 発達小児科学分野 / 京都岡本記念病院 小児科）

- 014-3 未診断の家族歴から遺伝性自己炎症性疾患を疑ったTNF受容体関連周期性症候群の2例
佐藤 法子 (埼玉県立小児医療センター 感染免疫・アレルギー科)
- 014-4 凍瘡様皮疹で発症し指趾の壊死に至り脱落した乳児例
中村 陽 (鹿児島大学病院)
- 014-5 遺伝性全身性エリテマトーデス (SLE)、ヌーナン様症候群 (NSLH) を呈するSHOC2異常症の臨床学的特徴と予後
朴 崇娟 (九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野)
- 014-6 SHOC2 遺伝子異常に伴った Noonan 症候群に SLE を合併した一例
宇佐美 雅章 (金沢大学附属病院 小児科)

一般演題 15 「若年性皮膚筋炎、筋膜炎、強皮症の臨床」

10月20日 (日) 第2会場 歴彩館小ホール 13:51~14:27

座長：安村 純子 (JR広島病院 小児科)

丸山 悠太 (信州大学 医学部小児医学教室)

- 015-1 免疫グロブリン療法が奏功した抗NXP-2抗体陽性、抗PM-scl 100抗体弱陽性若年性皮膚筋炎の一例
櫻井 のどか (NTT東日本札幌病院小児科)
- 015-2 間質性肺炎を伴った抗Ro-52抗体陽性若年性皮膚筋炎 (JDM) の1例
遠藤 琢也 (埼玉医科大学 小児科/東京科学大学 小児科)
- 015-3 頸部筋の筋力低下を認めた抗NXP2抗体陽性若年性皮膚筋炎症例と当院における成人例との比較
西島 孝治 (聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)
- 015-4 14歳で発症したびまん性好酸球性筋膜炎の一例
齋藤 秀嘉 (宮城県立こども病院 リウマチ感染症科)
- 015-5 ミコフェノール酸モフェチルとメトトレキサートの併用が有効であった好酸球性筋膜炎と限局性強皮症合併の一例
西田 豊 (群馬大学大学院医学系研究科小児科学)
- 015-6 シクロスポリンが奏効した限局性強皮症例
豊福 悦史 (聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)

一般演題 16 「副作用・合併症・併存症」

10月20日 (日) 第2会場 歴彩館小ホール 14:27~15:03

座長：西田 豊 (群馬大学大学院医学系研究科 小児科)

山崎 雄一 (鹿児島大学病院 小児科)

- 016-1 トシリズマブ導入後、繰り返す急性中耳炎の対応に苦慮した少関節炎型若年性特発性関節炎の一例
伊藤 尚弘 (福井大学医学部附属病院 小児科)
- 016-2 小児リウマチ性疾患における医原性副腎不全~副腎皮質機能低下を呈した三例~
阿久津 裕子 (東京科学大学小児科)

- 016-3 全身性エリテマトーデス，シェーグレン症候群で妊娠中にアザチオプリンを継続していた母体から出生し，一過性に免疫異常や染色体異常を呈した一例
横山 亮子（埼玉県立小児医療センター 小児科専攻医）
- 016-4 生物学的製剤の合併症として新たな病態を呈した3例
尾崎 真人（あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科）
- 016-5 アダリムマブが奏功した壊疽性膿皮症合併の高安動脈炎
高崎 麻美（富山大学学術研究部医学系小児科）
- 016-6 初期症状として重症・中等症を認めた混合結合組織病の2例
田辺 雄次郎（日本医科大学付属病院）
-

一般演題17 「ループスの難治症例2」

10月20日（日） 第2会場 歴彩館小ホール 15：03～15：27

座長：山崎 和子（聖マリアンナ医科大学 リウマチ膠原病アレルギー内科）
伊藤 尚弘（福井大学医学部附属病院 小児科）

- 017-1 視神経病変を合併した全身性エリテマトーデスの14歳女児例
木村 裕香（神戸大学大学院医学研究科内科系講座 小児科学分野）
- 017-2 腸管気腫症を呈するイレウスを発症したループス腸炎の女児例
小林 杏奈（山梨大学小児科）
- 017-3 生物学的製剤を投与によりステロイドを減量できた小児期発症全身性エリテマトーデスの4例
弘田 由紀子（米原市地域包括医療福祉センター 小児科／滋賀医科大学 小児科学講座）
- 017-4 アニフロルマブを導入した小児期発症全身性エリテマトーデスの2例
西村 謙一（横浜市立大学附属病院 小児科）